

モンゴル 文様の帝国 展

—モンゴル装飾文様アーカイブの創造

第59回三島海雲記念財団 学術研究奨励金成果報告

日程:2023年6月7日[水] - 14日[水] 10:00~17:00 日曜休館

場所:多摩美術大学 八王子校舎 アートテークギャラリー2F

主催:多摩美術大学文様研究プロジェクト TAMA MON 22

トークセッション & パフォーマンス

2023年6月9日[金] 13:10~16:20

登壇者:深津 裕子, 佐々木 成明, 伊藤 俊治, 港 千尋, ヲノ サトル, 藤又 公仁彦, 斎藤 真 (プロジェクトメンバー)

ライブパフォーマンス:ヲノ サトル

「展覧会「文様の帝国—モンゴル装飾文様アーカイブの創造」

第59回三島海雲記念財団 人文科学部門共同研究 学術研究奨励金成果報告

日程：2023年06月07日[水]-14日[金]10:00~17:00 日曜休館

場所：多摩美術大学八王子校舎アートテークギャラリー 2F

主催：多摩美術大学文様研究プロジェクト TAMA MON 22

■展示概要

本展は第59回三島海雲記念財団「モンゴル装飾文様アーカイブの創造—北方モンゴロイドから縄文・アイヌ文様へ—」の研究成果を映像・写真・テキスタイル・服飾・図版などで紹介します。2022年の夏、研究メンバーが自然・芸術・宗教・音楽・建築・服飾など各自の視点から現地調査を行いました。そしてモンゴルの装飾文様だけでなく北方民族の文化や縄文・アイヌの文様との関係性についても考察し、文様デザインアーカイブを形成しました。モンゴル・縄文・アイヌの映像3作品を中心に装飾文様の魅力をご堪能ください。

■トークセッション & パフォーマンス 06月09日[金]13:10~16:20

登壇者：深津 裕子、佐々木 成明、伊藤 俊治、港 千尋、ヲノ サトル、藤又 公仁彦、降幡 真(プロジェクトメンバー) ライブ・パフォーマンス：ヲノ サトル

関連イベントとして、トークセッション&パフォーマンスを開催します。トークセッションでは、プロジェクトメンバーが研究報告及び雑談を行い、今後の課題とプロジェクトの未来について語り合います。トーク終了後にヲノサトルによるライブ・パフォーマンスを行います。

■研究プロジェクト メンバー

深津 裕子(多摩美術大学教授 服飾史家)

伊藤 俊治(東京藝術大学名誉教授・多摩美術大学客員教授 美術史家)

港 千尋(多摩美術大学教授 写真家)

佐々木 成明(多摩美術大学教授 映像作家)

ヲノ サトル(多摩美術大学教授 音楽家)

藤又 公仁彦(京都芸術大学准教授 多摩美術大学非常勤講師 美術家/写真家)

特別協力 降幡 真(降幡建築設計事務所代表取締役社長 建築家)

■TAMA MON 22—多摩美術大学文様研究プロジェクトの紹介

私たちは、文様という人が創造したヴィジュアルイメージを、文化の歴史や芸術を知るための資源として読み解き、アート&デザイン教育に活用しています。本学第2代学長 石田英一郎(1903-1968)は「文様をして人間の創造の歴史を語らしめよ」という言葉を遺し、その後文様研究所が設立されました。私たちは「広く創造に対する諸問題を文様と研究を通して究明し、芸術界に資することを目的」とした文様研究所の精神を受け継ぎ、22世紀に向けた新たな文様デザインアーカイブを創造しています。

協力：多摩美術大学美術学部情報デザイン学科メディア芸術コース研究室、リベラルアーツ・センター、アートアーカイブセンター、教務部研究支援課、多摩美術大学美術館、川上裕子(アイヌ刺繍家)
本事業は「第59回三島海雲記念財団 学術研究奨励金(人文科学部門共同研究)」により実施しました。

問い合わせ先：多摩美術大学デザイン学科メディア芸術コース研究室 担当：伊藤Tel0426-79-5630)

Mail : tamamonyou22@gmail.com

web page : <https://tamabi.ac.jp/research/tamamon22>

Instagram : <https://www.instagram.com/tamamonyo22>

Facebook : TAMA MON 22—多摩美術大学文様研究プロジェクト



facebook



instagram



Web Site



1. ナーダムの少女連(ウランパートル) 2. 馬でナーダムにやって来た人々(ハラホリン) 3. 国家ナーダム会議のパネル(ウランパートル) 4. モンゴル草原地帯での調査(ハラホリン部外) 1,2,3 写真：佐々木成明、4 写真：深津裕子、表紙 寺院ドア(ウランパートル) 写真：伊藤俊治。